

愛媛県大洲市・城下町に展開する分散型ホテルと日本初木造天守での城泊「NIPPONIA HOTEL 大洲 城下町・大洲城キャッスルステイ」がオープン。 先駆けて7/18(土)レセプションおよび東京メディア発表会を開催！



バリューマネジメント株式会社（本社：大阪府大阪市、代表：他力野 淳）は、2020年7月23日(木)、大洲の城下町に分散する歴史的な邸宅や町屋や古民家を改修した分散型ホテル「NIPPONIA HOTEL 大洲 城下町」と、日本初となる木造天守に宿泊ができる城泊「大洲城キャッスルステイ」のオープンに先駆け、7月18日(土)にオープニングレセプションを開催するのでお知らせします。

詳細

現地大洲レセプションに合わせて、メディア発表を東京で同時開催

■現地レセプション

【開催日】2020年7月18日(土)・10:30受付開始
 【場 所】NIPPONIA HOTEL 大洲 城下町 TUNE棟
 (旧いづみや別邸) 住所：愛媛県大洲市大洲382
 【内 容】10:30・・・メディア受付
 受付後、各所自由に内覧・撮影いただけます。
 ※試食をご用意しております。
 12:30・・・式典受付
 13:00・・・オープニングセレモニー

市のアイコンである大洲城や臥龍山荘をはじめ、内覧可能なホテルについて受付時にご案内します。その後は、ご自由に内覧・撮影いただけます。対象の案件が広域となるため、お車でのご来訪、内覧をお勧めいたします。

■東京メディア発表会

【開催日】2020年7月18日(土)・12:30受付開始
 【場 所】THE GRAND GINZA (ザ・グラン 銀座)
 住所：東京都中央区銀座6-10-1
 GINZA SIX 13F
 【内 容】12:30・・・受付
 13:00・・・オープニングセレモニー中継
 13:30・・・本事業についての説明・取材
 ※試食をご用意しております。

現在のコロナ渦において、取材を目的とした移動が難しいことに鑑み、東京で取材の機会を用意しました。当日は現地でのオープニングセレモニーの中継と合わせて、本事業について説明いたします。

■当社概要



「日本の文化を紡ぐ」をテーマに、文化財などの歴史的建造物やまち並みを宿泊施設・レストラン・結婚式などの事業で施設再生し、後世に残す取り組みを行っています。現在、関西を中心に22の施設を運営しており、これまで再生させた施設は30か所を超えました。

会社名：バリューマネジメント株式会社
 設立：2005年2月14日
 代表取締役：他力野 淳
 資本金：3,000万円
 所在地：大阪府大阪市北区大深町4番20号 グランフロント大阪タワーA 17階
 事業内容：事業再生コンサルティング事業・新規事業開発支援・事業運営
 (ウエディング会場、宿泊施設の経営・運営)
 売上：97.8億 (2019年12月期)
 従業員数：992名 (パート・アルバイト含む)
 URL：<https://www.vmc.co.jp> (コーポレートサイト)
<https://www.vmg.co.jp> (VMGブランドサイト)

【本件お問合せ先】バリューマネジメント株式会社 広報担当 press@vmc.co.jp 東京支社03-5224-6650

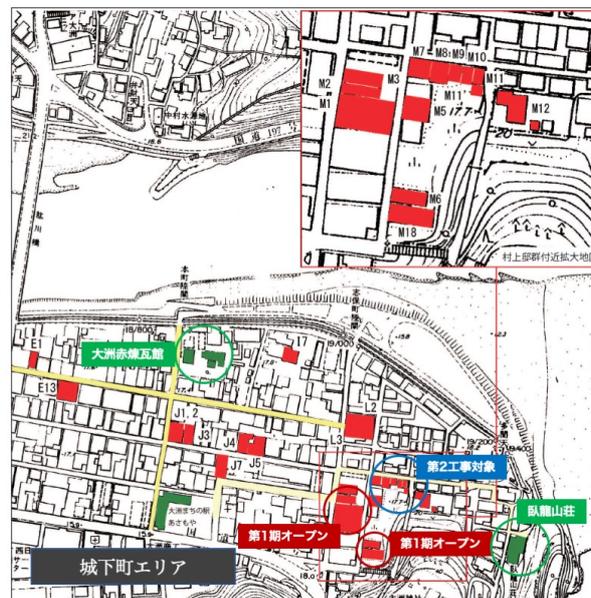
※弊社は現在テレワークを実施しておりますことから、電話が繋がりにくくなっております。恐れ入りますが、できる限りメールでのお問い合わせをお願いいたします。

本事業について

大洲市には中心部の城下町、そしてまちのアイコンである大洲城、明治期の名建築臥龍山荘をはじめとした歴史的資源が多くあります。しかし近年は城下町を形成する古民家などの取り壊しが進んでおり、「町家・古民家等の歴史的資源を活用した観光まちづくり」が急務となっています。

そのような背景を受け、バリューマネジメントが取り組んで誕生したのが城下町に分散する町屋や古民家を改修し、まち全体がホテルという構想で展開する分散型ホテル「NIPPONIA HOTEL 大洲 城下町」であり、市のアイコンである大洲城の木造復元天守に宿泊するという、ユニークな体験ができる「大洲城キャッスルステイ」です。

お城を含めた、まち全体をホテルとした展開



大洲市には古くからの建物が残るエリアが大洲城周辺と城下町エリアに点在しています。本事業では、これらのエリアにある歴史的価値の高い邸宅や、町屋・古民家を段階的に改修し、ホテルにすることを目指します。またこの度のレセプションでは、オープン対象となる物件をご覧いただけます。(第2期工事対象の案件は安全のため外観のみとなります)また、城泊のために、この度大洲城公園内に新設したコンテナハウス「VMCカフェ」も開放いたします。

木造復元天守に宿泊、日本初キャッスルステイ

大洲城は藤堂高虎、脇坂安治らにより作られた近代城郭で、国の重要文化財に指定されている櫓を有しています。天守は惜しくも明治期に取り壊されてしまいましたが、当時の写真や木組模型が存在し、発掘調査で経た情報をもとに、2004年に戦後初の木造天守として復元されました。大洲城キャッスルステイでは、日本初となる、この城の天守に宿泊いただく非日常体験と公園内に新設したラウンジ利用、城主気分を楽しんでいただくコンテンツを用意し、ユニークな体験をお楽しみいただけます。(城泊は1日1組限定：通常年間30組予定・1泊100万円から)

■官民連携事業



本事業は、2018年4月にバリューマネジメント株式会社、NOTE（一般社団法人ノオト・株式会社NOTE）、株式会社伊予銀行及び大洲市により締結した「愛媛県大洲市の町家・古民家等の歴史的資源を活用した観光まちづくり連携協定」に基づく、愛媛県大洲市との官民連携事業です。大洲城ならびに城下町に残る町家・古民家等の歴史的資源を活用した観光産業の確立の実現の取り組みのひとつで、まちづくりに重点を置いた持続的な地域経済循環と経済波及を促進することを目指しています。大洲城に関しては、愛媛県大洲市との官民連携により、大洲城での宿泊滞在型の城主体験「キャッスルステイ」および、まち全体がホテルと言う構想で展開する分散型ホテル「NIPPONIA HOTEL 大洲 城下町」に取り組んでおり、特にキャッスルステイについては観光庁において、城郭での宿泊体験を「城泊（しろはく）」としてモデル化し、全国への横展開が計画されている事業です。

【3密を回避したレセプション、およびメディア発表会】

ご取材当日は3密を回避し、安心してご取材いただけるよう、以下の点に配慮し実施いたします。

- 各施設の除菌清掃の実施
- 施設各所にアルコール除菌の設置
- 会場受付時の検温
- ご来賓・メディアの方、および対応スタッフのマスク着用
- 式典における収容人数の制限
- 間隔をあげたソーシャルディスタンスの実現

【本件お問合せ先】バリューマネジメント株式会社 広報担当 press@vmc.co.jp 東京支社03-5224-6650

※弊社は現在テレワークを実施しておりますことから、電話が繋がりにくくなっております。恐れ入りますが、できる限りメールでのお問い合わせをお願いいたします。

<<出欠・確認用 返信用紙>>

NIPPONIA HOTEL 大洲 城下町・大洲城キャッスルステイ オープン記念レセプション・東京メディア発表会

●日時

2020年7月18日（土）13:00～（受付開始12:30）

※現地では10:30より各施設の内覧・撮影を受け付けております。

●場所

現地レセプション： NIPPONIA HOTEL 大洲 城下町 TUNE棟 （旧いづみや別邸）
（愛媛県大洲市大洲382）

東京メディア発表会： THE GRAND GINZA (ザ・グラン 銀座)
（東京都中央区銀座6丁目10-1 GINZA SIX 13階）

お手数ですがご出席の方は、下記にご記入の上、
7月17日(金)15:00までにご返信いただければ幸いです。

送信先FAX番号：03-5224-6650 / press@vmc.co.jp

■ご参加場所（どちらかに○をおつけください）

現地（愛媛県大洲市レセプション）

東京メディア発表会

■お名前

■貴社名

■部署名

■媒体名

■掲載・放送予定

■連絡先

■E-mail

取材に際してご相談やご希望がございましたらご記入ください。

【本件お問合せ先】パリューマネジメント株式会社 広報担当 press@vmc.co.jp 東京支社03-5224-6650

※弊社は現在テレワークを実施しておりますことから、電話が繋がりにくくなっております。恐れ入りますが、
できる限りメールでのお問い合わせをお願いいたします。